

令和6年度 地域連携推進会議議事録

日時 令和7年2月25日（金）13：30～14：30

場所 障害者支援施設たんぽぽの家 2階食堂

出席者 田名地区社会福祉協議会会長

社会福祉法人風の谷やまびこ工房施設長

保護者 1名

ご利用者 1名

たんぽぽの家 赤間理事長・岩崎課長・佐々木主任・川村相談員

1、開会・挨拶

赤間理事長より、開会のあいさつがあり、地域連携推進会議について地域連携推進会議の趣旨と重要性について説明。

2、参加者の紹介

出席者全員が自己紹介を行った。

3、会議の目的説明

相談員より以下の目的について説明する。

- 利用者地域との関係づくり
- 地域住民への施設および利用者に関する理解促進
- 施設およびサービスの透明性と質の確保
- 利用者の権利擁護

2、施設と地域の連携について

（1）施設の概要と利用者の特徴

- 利用者の年齢層や障害の特性について概要説明。
- 『意思決定支援』の取り組みについて、グループホーム移行ご利用者を例に説明。

（2）地域特性について

- 地区社協会長：地域にある「和い輪い田名」を交流の場として活用してほしい。現在週4日で活動しており、田名高校の生徒によるスマートホン教室や廃材を再利用したベンチを作成し地域の憩いの場に設置している。近年、子供たちが参加できるものが少なくなってきた中、田名地域は活発に活動している。ボランティア活動をしたいという方が多い中、参加できる情報が少なかったため、回覧板や機関誌の発行を行い、情報発信を行っている。

●相談員：和い輪い田名など、ご利用者と地域で一緒に活動していけるものを検討していく。

（３）非常災害時の取り組みと地域連携について

たんぽぽの家の事業継続計画（BCP）を基に話し合う。

●地区社協会長：災害時に地域の方を受け入れられるか？

●主任：受け入れていきたいが、実際に災害が起こった際にどこまで受け入れができるかは、被害状況やその時の職員数などで変わることがあることを説明する。

３、質疑応答・意見交換

●ご家族：メダルはどうしたのですか？

●利用者：競技大会に参加し、メダルをもらいました。来年度も大会に参加し金メダルを目指します。

４、その他

理事長より、地域と連携を深めるため引き続き意見を伺いたい旨の挨拶があり、閉会。

５、施設見学

施設内の各フロアとご利用者の日常生活や活動の場を見学される。